

【ご記入上の注意：書式 M-5】

最新版の書式をホームページからダウンロードし、必ず **Adobe Acrobat** または **Reader** を使用して書類を作成してください。他のツールでは記入事項が枠内に収まらない場合がございます。

本同意書は **2部作成** し、2部とも微生物材料開発室に郵送してください。理研BRC側の押印と締結日の記入後に、1部を返送いたします。



生物遺伝資源提供同意書

(第一種:非営利学術目的)

正式な機関名称と「**研究責任者**」のお名前をご記入ください。

国立研究開発法人理研 BRC (バイオリソース研究センター (以下「理研 BRC」という。))と
国立大学法人○○大学 △△学部 ××学科 理研 太郎 (以下「利用者」という。)

は、理研 BRC が利用者にリソース

Bifidobacterium longum subsp. *longum*, *Pyrococcus furiosus*, *Porphyromonas gingivalis*

(理研 BRC 微生物材料開発室固有番号 JCM No. 1217, 8422, 12257

学名 (微生物材料名) 及び対応する JCM 番号を各々の欄に記入して下さい。カンマ区切りで複数株の記入が可能です。スペースが足りない場合はここに「別紙に記載」と記入し、「生物遺伝資源提供同意書 別紙」と題して、学名及び菌株番号を列挙したものを添付してください。

1. 理研 BRC は、ライフサイエンスの分野における研究開発及びその実用化の発展のため、生物遺伝資源 (バイオリソース) の提供を行っている。
2. ① 利用者は、本件リソースを、次の課題に利用する。

課題名: _____

研究課題名とともに、JCM微生物株の使い方がわかるよう、**具体的な使用目的・方法**をご記入ください。記載内容が不十分な場合、加筆修正をお願いすることがございます。

- ② 利用者は、本件リソースを、ヒトに直接使用 (治療、診断、飲食、その他) してはならない。
3. 利用者は、本件リソースの利用にあたって理研 BRC カタログ及びホームページに掲載されている次の条件を遵守する。

Terms and conditions for distribution of strain JCM ○○○○
The following specific terms and conditions are requested by the DEPOSITOR:
In publishing the research results obtained by use of the BIOLOGICAL RESOURCE, citation of the following literature designated by the DEPOSITOR is requested: Int. J. Syst. Evol. Microbiol. 2012, 58, 1234-1240 (DOI: □□/□□□□)

オンラインカタログの各微生物株ページ下方の表を確認の上でご記入ください。

Terms and conditions	Not imposed	-	: 第4項は空欄 (または "特記事項なし" と記入)
Terms and conditions	Imposed	information	: ボタンのクリックで表示される 条件文章の全文 を第4項に転記 (またはページを印刷し別紙として添付)

エントリを介して、理研 BRC から提供されたことを明示する。[英文例: ○○○○(菌株名) was provided by the RIKEN BRC through the National BioResource Project of the MEXT/AMED, Japan.] また、利用者はその発表の情報を理研 BRC へ送付する。理研 BRC は、利用の状況及び成果等について利用者に報告を求めることができ、利用者は誠実に理研 BRC の求めに対して回答する。

6. 利用者は、本件リソースの提供にあたって発生する経費を負担する。
7. 本件リソースは、利用者と 2 項①記載の課題に携わる共同研究者が同一の課題の範囲内で利用することができる。ただし、利用者は本件リソースを共同研究者を含む第三者への転売又は譲渡、あるいは、上記以外の第三者に利用させることはできない。ここでいう「譲渡」とは知的財産権、実施権等の全ての

大学等の非営利機関からのご依頼であっても、特許等の取得を目指す研究や企業との共同研究など、営利目的の研究での使用を予定されている場合は、本書式ではなく、**第二種生物遺伝資源提供同意書 (書式M-5C)** をご提出ください。

権利の移動あるいは移転、ないし引き渡しを含む。

8. 利用者は、本件リソースがそのままのもの[as is]として提供されるものであり、欠点及び危険な特性、不具合等を有している可能性があること、また特定の目的に合致しているとは限らないことを認識し、本件リソースの利用によって損失が生じた場合は、利用者自らの責任で処理する。
9. 本同意書に定めがある場合を除き、本同意書の如何なる定めも本件リソースに関して理研 BRC 又は第三者が有する所有権、特許権、著作権、商標権、名古屋議定書締約国の遺伝資源に関する権利その他の一切の権利を利用者に譲渡、付与、又は許諾するものではない。理研 BRC の利用者への本件リソースの提供は、第三者が本件リソースに対して有する一切の権利を変更するものではない。本件リソースの利用に必要な一切の権利は、利用者自らの責任で取得する。
10. 利用者は、本同意書の 2. ①の実施における本件リソースの利用、保存、処分等によって生じるいかなる損害及び第三者からの損害賠償等の請求等(前項記載の各権利の侵害を理由とするものを含む)について、全ての責任を負い、理研 BRC は一切責任を負わない。利用者は2. ①の実施及びその結果に関わる法的責任について理研 BRC とその全ての職員及び寄託者の法的責任を免除することを保証する。ただし、理研 BRC の故意又は重大な過失により生じた紛争についてはこの限りではない。
11. 利用者は、本件リソースの利用にあたって、「ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針」(文部科学省、厚生労働省、経済産業省、平成 13 年 3 月 29 日)等、必要に応じて、該当する日本の法令及びガイドラインによって認められる範囲内の研究環境、実験条件等で取り扱わなければならない。理研 BRC は、利用者のこれら法令、ガイドラインの遵守について一切責任を負うものではない。尚、当該法令等に基づく手続きが必要な場合には、当該法令に従って利用者がその手続きをしなければならない。
12. 本件リソースの提供における輸送段階での事故処理については、速やかに双方で協議し処理する。
13. 利用者が本同意書に違反したとき、理研 BRC は、以後、利用者による本件リソース及び理研 BRC の他のリソース利用を停止することができる。
14. 本同意書に定めのない事項及び本同意書の履行について疑義を生じた内容については、双方が協議し円満に解決を図る。

以上により 同意書 締結日は理研BRCが記入しますので、空欄のままでご提出ください。 所持する。

西暦 年 月 日

正式な機関名称と住所を省略せずにご記入ください。

《理研 BRC》

機関名：国立研究開発法人 理化学研究所
バイオリソース研究センター

《利用者》

機関名： 国立大学法人 ○○大学
△△学部 ××学科

所在地：〒 305-0074 茨城県
つくば市高野台 3-1-1

担当者： 筑波 花子

研究責任者： 理研 太郎

機関長： ○○大学 学長
高野台 次郎

印
印
公印
会社印
職印

「担当者」と「研究責任者」が同一の場合は両方に記名、捺印してください。理研BRCは《利用者》と永続的に連絡が取れることを想定しているため、学生の方は「担当者」及び「研究責任者」になれません。

機関長の職名を併記してください。

理研 BRC 記載欄
(受付日 年 月 日)
(受付番号
(MTA No.

機関長として、
・学長または学部長 (大学等)
・所長 (研究所等)
・知的財産権に関する管理責任者を想定しています。

機関長印は機関公印、会社印または職印を押印してください。